

## 計画停電時の非常用発電装置の取扱いについて

3月11日に発生いたしました、東北地方太平洋沖地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。  
この地震による原子力発電所などの被災と運転停止に伴い、東京電力株式会社様管内及び東北電力株式会社様管内において、計画停電が計画・実施されております。

計画停電時の弊社非常用発電装置の取扱いにつきまして、下記の通りご連絡させていただきます。

- 記 -

### 1. 非常用発電装置の取扱いについて

今回の計画停電のように数時間の停電を毎日繰り返すような場合、放任したままにしますと燃料の欠乏や潤滑油消費(\*1)によるエンジンの焼き付きが懸念されます。

また、計画停電による起動を毎日、長期間繰り返した場合、起動用バッテリーの劣化も考えられますのでお客様にて日常点検を行っていただくほか、停電の頻度に応じ専門技術者による機能点検の実施と、機能点検結果に基づく注油、部品交換等をお勧め致します。

(\*1) ディーゼル機関の潤滑油は運転中消費されますので、補給等が無いまま長時間運転しますとディーゼル機関(エンジン)の焼き付きの原因となります。

### 2. 火災予防対策について

非常用発電装置について認定を行う社団法人 日本内燃力発電設備協会(弊社加盟団体)宛に東京消防庁より、下記事項について要望の文書が出されておりますので、ご連絡させていただきます。

非常電源の機能損壊防止等  
燃料保管等に係る安全対策  
火災及び感電事故の発生防止

詳しくは、社団法人 日本内燃力発電設備協会ホームページ (<http://www.nega.or.jp>) をご覧下さい。

<お問合せ先>

ホームページ URL <http://www.fujielectric.co.jp>

以上

